

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日：2026年4月1日

事業所名：放課後等デイサービス 放課後等デイサービス ぽかぽかステッ

浦大和田教室対象人数(保護者)47人 回答者数 25人 回収 53.2%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	24	1				
	②	職員の配置数は適切であると思いますか。	18	3	1	3	責任者の先生方も支援や送迎に出るので大変そうです。良い先生方が多いので、皆さんがゆとりをもってお子さんの支援を出来る様な環境を整えてあげて欲しいです。 子どもの、発達特性の性質のため、皆の輪に入れないときに、1人になりがちと話していて、仕方が無いことかと思いますが、子どもが、いいえの回答を選んで欲しいと望んだのでそうさせて貰いました。	安全で安心できる環境を整えられるよう引き続き努力して参ります。
	③	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	22	1		2		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	22	2	1		子どもに、匂い過敏があったり、音過敏があるせいもあるのですが、脱走する子がよくいるために、ドアを閉めがちになり、汗等匂いが籠っているときが有るのが辛い、いいえを選んで欲しいという希望があり、こちらを選びました。	お子さまの苦手とする様々な特性を把握し、そこに応じた環境を整えられるようにして参ります。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
適切な支援の提供	⑤	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に 応じた専門性のある支援が受け られていると思いますか。	21	3		1	本人が、この中だったらこの答えと いうことで選びました。	
	⑥	事業所が公表している支援プログラム (※2)は、事業所の提供する 支援内容と合っていると思いま すか。	23	2				
	⑦	こどものことを十分理解し、こどもと保護者の ニーズや課題が客観的に分析され た上で、個別支援計画(※3) が作成されていると思いますか。	22	3			多くの種類がある中で、その日の やることが、子どもが苦手な遊び に集中していて、取り組みたくない ときがあると話して ありました。	お子さま一人ひとりの課題に向き 合い、例えば苦手とする課題の場 合は「見学していてもよい」などの 代替手段を用いることで安心して 過ごせるよう工夫して参ります。
	⑧	放課後等デイサービス計画 には、放課後等デイサービスガイ ドラインの「放課後等 デイサービ スの提供すべき支援」の「本人 支援」、「家族支援」、「移行支援 」で示す支援内容からこどもの 支援に必要な項目が適切に設定 され、その上で、具体的な支援 内容が設定されていると思いま すか。	20	3		2		
	⑨	個別支援計画に沿った支援が行 われていると思いますか。	22	1		2		
	⑩	事業所の活動プログラム(※4) が固定化されないよう工夫され ていると思いますか。	18	3	2	2	毎回色々なことを工夫してやって頂 いて、とても感謝しております。な かなかこま で毎回色々な課題を やってくれる放課後 等デイサービスは中々無いと思 います。最近、自分の苦手な同じ系 統の遊びばかり、提供されている 気がする子ども が話していま した。	ありがとうございます。引き続きお 子さま 一人ひとりに見合ったプロ グラム提供となるよう工夫して参 ります。
	⑪	放課後児童クラブや児童館との 交流や、地域の他のこども と活動する機会がありますか。	3	5	7	10		

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑫ 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	20	3	1	1		
	⑬ 「個別支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	24			1		
	⑭ 事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング（※5）等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12	3	3	7		
	⑮ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができてきていると思いますか。	18	5		2	毎回詳しいフィードバックを下さるので有難いです。 あまりその余裕は無さそうです。	ゆとりを持って共有化できるように考えて参ります。
	⑯ 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15	6		4	あまりその余裕は無さそうです。	ゆとりを持って共有化できるように考えて参ります。
	⑰ 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	21	2		2		

⑩	<p>父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。</p>	10	1	4	10	<p>お祭りなど、とても手がこんでいて、親子共に楽しめました。この規模は流石だなあと感じました。</p>	<p>ありがとうございます。</p>
⑪	<p>こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。</p>	15	5	1	4	<p>出席欠席、変更などその都度臨機応変に対応して頂き有難いです。</p>	<p>ありがとうございます。</p>
⑫	<p>こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。</p>	19	3		3		
⑬	<p>定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。</p>	19	3		3	<p>インスタをもっと保護者に周知してもいいのではないかと思います。夏休み冬休み、祭日などその都度もっと分かりやすいお知らせがあれば有難いです。</p>	<p>休日のご利用時間を変更するため、事前にお伝えできるように改善して参ります。</p>
⑭	<p>個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。</p>	22	1	1	1		

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の 対応	㉓ 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	15	2		8		
	㉔ 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9	1		15		
	㉕ 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19	1	1	4	たまにドライバーさんにより、運転が早く怖い、赤信号を無視した、など子供から聞くことがあり、気になる時があります。忙しいスケジュールだと思いますが、そこは安全優先でお願いしたいです。また送迎時に鍵の確認など、ドライバーさんによりまちまちなので、その辺りもお願いしたいです。	安全な運行となりますよう徹底して参ります。
	㉖ 事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	19	1		5		
満足度	㉗ こどもは安心感をもって通所していますか。	24	1			その日がどの先生に、当たるのか、毎回確かめて欲しいと言われるので。	見通しが必要となるお子さまもいらっしゃると思いますので、必要に応じてご対応させていただきます。
	㉘ こどもは通所を楽しみにしていますか。	22	3				
	㉙ 事業所の支援に満足していますか。	17	7		1	先生が子どもに対して早く靴はけとか服着ろとか言っていて言葉使いに疑問を感じた 事業所が増えてる事で先生方が大変そうにみえます。あまり負担が多いと辞めてしまいそうで心配です。送迎の人手などもあるので先生方がもう少しゆとりを持てる体制を整えてあげて欲しいです。夏休みなど、時間をもう少し長めにしたい	お子さまへの声掛けの仕方など、あらためて改善して参ります。ご利用時間帯など、今後検討させていただきます。

※1「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、子ども本人がこの部屋で何をするのがわかりやすい、机や本棚の配置などを工夫することです。※2「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。※3「個別支援計画」は、放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせる実施されることが想定されています。

※5「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。